

管理者コンソール > ユーザー管理 >

# Okta SCIM統合

ヘルプセンターで表示: https://bitwarden.com/help/okta-scim-integration/

## **U bit**warden

## Okta SCIM統合

クロスドメインID管理(SCIM)システムは、 Bitwarden組織内のメンバーやグループを自動的にプロビジョニングおよびデプロビジョニングするために使用できます。

#### (i) Note

SCIMインテグレーションは、**エンタープライズ組**甔で利用可能です。SCIM互換のIDプロバイダーを使用していないチーム組甔、 または顧客は、プロビジョニングの代替手段としてディレクトリコネクタの使用を検討することがあります。

この記事は、OktaとのSCIM統合を設定するのに役立ちます。設定は、 Bitwardenウェブ保管庫とOkta管理者ポータルを同時に操作することを含みます。進行するにあたり、両方をすぐに利用できる状態にして、 記録されている順序で手順を完了することをお勧めします。

### サポートされている機能

次のプロビジョニング機能がこの統合によってサポートされています:

- **プッシュユーザー:** OktaでBitwardenに割り当てられたユーザーは、Bitwardenのユーザーとして追加されます。
- ユーザーの無効化: Oktaでユーザーが無効化されると、Bitwardenでも無効化されます。
- グループをプッシュする: OktaのグループとそのユーザーはBitwardenにプッシュすることができます。

#### (i) Note

Please note, Bitwarden does not support changing a user's email address once provisioned. Bitwarden also does not support changing a user's email address type, or using a type other than primary. The values entered for email and username should be the same. Learn more.

### SCIM を有効にする

#### (i) Note

**あなたは自己ホスト型のBitwardenを使用していますか?**それなら、 進む前にサーバーでSCIMを有効にするためのこれらの手順を完了してください。

SCIM統合を開始するには、管理者コンソールを開き、設定→SCIMプロビジョニングに移動します。

## **D** bitwarden

<b>D bit</b> warden	SCIM provisioning	
My Organization	Automatically provision users and groups with your preferred identity provider via SCIM provisioning	
	C Enable SCIM	
A Members	Set up your preferred identity provider by configuring the URL and SCIM API Key	
뿅 Groups		D
	C SCIM API key	
Billing		• 0 0
Settings	This API key has access to manage users within your organization. It should be kept secret.	
Organization info	Save	
Policies		
Two-step login		
Import data		
Export vault		
Domain verification		
Single sign-on		
Device approvals		
SCIM provisioning		
	SCIM プロビジョニング	

SCIMを有効にするチェックボックスを選択し、SCIM URLとSCIM APIキーをメモしてください。 後のステップで両方の値を使用する必要があります。

## Bitwardenアプリを追加してください

Okta管理者ポータルで、**アプリケーション → アプリケーション**をナビゲーションから選択します。アプリケーション画面で、 **アプリカタログを参照**ボタンを選択します:

## **D** bit warden

⑦ ==

## ≡ okta

Q Search...



Browse App Catalog

検索バーにBitwardenを入力し、Bitwardenを選択します:

## **Browse App Integration Catalog**

Create New App

 $\sim$ 

Use Case				
All Integrations	7453	Q Bitwarden		
Apps for Good	8	POPULAR SEARCHES : Bookmark App SCIM 2.0 Test	App Okta Org2Org Template App	
Automation	23			
Centralized Logging	11	Rearden Commerce SAML, SWA	FSRS gov Awardees	
Directory and HR Sync	14			
Bot or Fraud Detection	2	Aquacrmsoftware SWA	FORWARD SWA	
Identity Proofing	7	Awardco		
Identity Governance and	5	Awardco	Bitwarden	
Administration (IGA)				
Lifecycle Management	534	See All Results →		
Multi-factor Authentication	22	Workflows Connectors SCIM	CAMI CIMA COIM	

Bitwarden Okta App

## **D** bit warden

統合を追加ボタンを選択して、設定に進んでください。

#### 一般設定

ー般設定タブで、アプリケーションにユニークでBitwarden特有のラベルを付けてください。 ユーザーにアプリケーションアイコンを表示しないとOkta Mobile Appでアプリケーションアイコンを表示しないのオプションをチェックし、完了を選択してください。

### プロビジョニングの設定

```
プロビジョニング設定
```

プロビジョニングタブを開き、APIインテグレーションの設定ボタンを選択します。

選択すると、Oktaは設定するためのいくつかのオプションをリストアップします:

U	Acti	varden	or Imports
General	Provisioning	Import Assignments Push Gro	ups
Settings			
Integration		Bitwarden: Configuration Gui Provisioning Certification: Okt This provisioning integration is Contact partner support: https:	de a Verified s partner-built by Bitwarden s://bitwarden.com/contact/
			Cancel
		Enable API integration	
		Enter your Bitwarden credentials to enab	le user import and provisioning features.
		Base URL	https://scim.bitwarden.com/v2/6f012726-bff2-455b-a4ab-ac6e0
		API Token	•••••
			Test API Credentials
			Save

Configure API Integration

1. API統合を有効にするチェックボックスを確認してください。

## **D bit**warden

2. ベースURLフィールドに、SCIMプロビジョニング画面(詳細を学ぶ)で見つけることができるSCIM URLを入力してください。

3. APIトークンフィールドに、あなたのSCIM APIキーを入力してください(詳しくはこちら)。

あなたが終了したら、<mark>API認証情報をテストする</mark>ボタンを使用して設定をテストしてください。テストに合格したら、 <mark>保存</mark>ボタンを選択してください。

### プロビジョニングアクションの設定

**プロビジョニング → アプリヘ**の画面で、編集ボタンを選択します:



Provisioning To App

少なくとも、ユーザーを作成とユーザーを無効化を有効にしてください。完了したら、保存を選択してください。

### 課題

課題タブを開き、Assignドロップダウンメニューを使用して、人々またはグループをアプリケーションに割り当てます。 指定されたユーザーとグループには自動的に招待が発行されます。あなたのワークフローによりますが、 割り当てられた後にグループのプロビジョニングをトリガーするために、Push Groups タブを使用する必要があるかもしれません。

## **D bit**warden

## ユーザーオンボーディングを完了する

あなたのユーザーが準備されたので、彼らは組織に参加するための招待を受け取ります。ユーザーに招待を受け入れるよう指示し、 それが完了したら、彼らを組甸に確認してください。

### (i) Note

The Invite  $\rightarrow$  Accept  $\rightarrow$  Confirm workflow facilitates the decryption key handshake that allows users to securely access organization vault data.